

問1 葉のうら側のあなから、植物のからだの外に出ていくものは何ですか。

1. 水蒸気 2. デンプン 3. 土のつぶ 4. 肥料

問2 植物に日光が十分に当たっているとき、植物が行う気体の出し入れは全体としてどのようなになりますか。

1. 酸素も二酸化炭素も、どちらもまったく出し入れしなくなる。 2. 酸素を吸収して、二酸化炭素を出すはたらきの方が盛んになる。 3. 二酸化炭素を吸収して、酸素を出すはたらきの方が盛んになる。 4. ^{ちっそ}窒素を吸収して、二酸化炭素を出すはたらきの方が盛んになる。

問3 植物の葉につくられる「でんぷん」は、植物にとってどのような役割がありますか。

1. 植物が成長するための養分になる。 2. 植物の体を冷やす役割がある。 3. 根から水を吸い上げるのを助ける。 4. 葉の緑色を濃くする役割がある。

問4 葉のでんぷんを調べる実験の最初に、お湯で葉を煮るのは何のためですか。

1. 葉をやわらかくするため 2. 葉の色を濃くするため 3. 葉をかたくするため 4. 葉のでんぷんを増やすため

問5 植物のからだで蒸散が起こると、からだの中にある水はどのようなになりますか。

1. 水蒸気になってからだの外に出ていく。 2. 液体のままからだの中にたまり続ける。 3. 酸素に変わってからだの外に出ていく。 4. 養分に変わってからだ全体に運ばれる。

問6 植物がたえず行っている、酸素を取り入れて二酸化炭素を出すはたらきと、日光が当たるときに二酸化炭素を吸収して酸素を出すはたらきをまとめて何といいますか。

1. 植物の養分づくり 2. 植物の水の通り道 3. 植物の水の吸い上げ 4. 植物の気体交換 ^{こうかん}

問7 植物の葉に日光が当たるとつくられる、植物の成長に必要な栄養分は何ですか。

1. でんぷん 2. 水 3. 二酸化炭素 4. 酸素

問8 植物が土から取り入れた水が、体の中を移動するときの正しい順序はどれですか。

1. くき → 根 → 葉 2. 葉 → くき → 根 3. 根 → くき → 葉 4. 根 → 葉 → くき

問9 根から取り入れられてくきまで運ばれた水は、このあと植物のどの部分へと流れていきますか。

1. 実 2. 葉 3. 土 4. 花

問10 植物の体の中にある「水の通り道」は、植物のどの部分にありますか。

1. 根、くき、葉 2. 根とくきだけで、葉にはない 3. くきと葉だけで、根にはない 4. 花と実だけで、根やくきにはない

問11 ヨウ素液をでんぷんにつけたとき、液の色はどのように変化しますか。

1. 青むらさき色に変わる 2. 赤色に変わる 3. 白くにごる 4. 黄色に変わる

問12 葉のうら側にたくさんあり、水蒸気が出ていくための小さなあなのことを何といいますか。

1. 葉のうら側のあな 2. 葉のすじ 3. ^{くき}茎のくだ 4. 根の毛

問13 植物の葉の表面にあり、体の中の水分を水蒸気として外に出す役割をもつ小さな穴を何といいますか。

1. 葉緑体 2. 気こう 3. 師管 4. 道管

問14 植物の根、くき、葉にあり、根からとり入れられた水が全身に運ばれるための管のことを何といいますか。

1. 水の通り道 2. 空気の通り道 3. 栄養の通り道 4. 血液の通り道

問15 植物が根から取り入れている、生きるために必要なほとんどのものは何ですか。

1. 日光 2. 水 3. 空気 4. 土

問16 植物の葉などにでんぷんがあるかどうかを調べるために使われる、特別な液の名前は何か。

1. ヨウ素液 2. ^{ようえき}BTB溶液 3. 石灰水 4. 食塩水